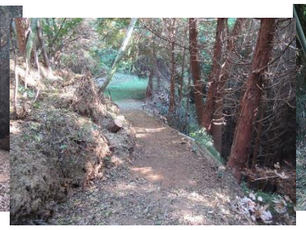
肥中街道の整備作業を行いました

１１月５日（日）、旧国道４３５号から岩坂を上がっていく「江戸ルート」と途中から山間を通り白土に抜ける「室町ルート」の整備を行いました。江戸ルートは、６月の集中豪雨により土砂崩れでふさがれていた道の修復と、室町ルートは、白土の出口付近の湿地箇所の敷板を木からアルミに取り換える作業を中心に行いました。各ネットワークから２～３名の方に出ていただき、総勢２１名で、短時間で整備作業が完了しました。皆さんの手際よさに感心させられました。



伐採・整備された街道（江戸ルート）

傷んだ踏み板の取り換え（室町ルート）

ノルディックウォーキングを開催しました

１１月２５日（土）、整備された江戸ルートと室町ルートを通るコースで、途中、歴史塾の伊藤修二塾長の話を聞きながら、肥中街道ノルディックウォーキングを行いました。開催前は、急激に気温が下がるということで寒さが心配されましたが、思ったより寒さも和らぎ、ウオーキング日和の中、５キロ余りのコースを参加者１６名が全員スティックをつきながら歩き切りました。ノルディックウォーキング初体験の方が多かったようですが、「スティックがあって歩きやすかった。」という声が多く聞かれました。来年もノルディックウォーキングを開催する予定ですので、多くの皆様の参加をお待ちしています。

伊藤塾長の説明

出発！！

整備された街道を歩く参加者

しもまちスタンプラリーご報告

抽選の様子

今年は２３０名の方の参加がありました。昨年同様、豊田のよさをたくさんの方に体験していただくことができたことをうれしく思います。１１月１６日に厳正なる抽選を行い、３０名の方が当選されました。当選者の方には、道の駅「蛍街道西ノ市」の買い物券を発送させていただきました。

編集後記

皆さんは、回覧をどのくらいご覧になりますか？ 回覧版に何枚かまとめて挟んであると、１枚１枚めくって内容まで詳しく読む方は少ないのではないでしょうか。実はその回覧板の中に、楽しいイベント情報や生活するために大切な情報が入っていることが多いのです。まちづくり協議会が企画したイベント情報も回覧やホームページなどでお届けしているのですが、「知っていたら参加したのに」という声をよく聞きます。これからも、できるだけ多くの皆さんに情報を届けられるように努力してまいりますので、回覧板やホームページなどの情報のチエックをよろしくお願いします。

みんなでまちづくり

豊田地区まちづくり協議会　広報　第32号
（令和６年１月発行）

【事務局】
住　所：下関市豊田町大字矢田１４９番地１
（豊田生涯学習センター内）
ＴＥＬ：０８３－７６６－０７７５（Fax 兼用）
メール：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp
在室日：火・木曜日（９：００～１２：００／１３：００～１７：００）

頌春

新年明けましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます
令和６年　元旦　　会長　田中　達雄

令和５年は、新型コロナの感染者も減少し、マスクの着用などの規制も緩和され大きな懸念は薄らぎましたが、６月３０日に降り始めた線状降水帯による記録的豪雨が、町内各地に家屋の床上・床下浸水や農耕地等などに大きな被害をもたらしました。また、梅雨明け以降は、記録的な猛暑日が秋になっても続くなど、異常気象に悩まされた年でした。

このような一年でしたが、本協議会の主な行事は、皆様のご支援・ご協力のもと下記のとおり実施することができましたことを嬉しく思っています。

令和６年の干支「甲･辰(きのえ･たつ)」は、「成功につながるための努力が種子の内側でどんどん育っていくような年だとされています！」。コツコツ努力を積み重ねることができれば、きっと大きな成果が期待できるでしょう。豊田町の大きな課題は、「人口減少による少子高齢化、過疎化と活性化」ではと思っています。このため、本協議会と行政が車の両輪となって**“やっぱ　ここに住みたいまち　豊田”**をスローガンに、活力ある住みやすい町づくりに取り組みたいと考えていますので、皆様のご支援とご協力をお願いします。

【 令和５年の主な行事 】

月	行　事　名　等	場 所 等
１月	令和５年新年互礼会 第１回フォトコンテスト表彰式（応募作品：13 点）	豊田生涯学習センター 道の駅蛍街道西ノ市
２月	肥中街道ノルディックウォーキング（降雨で講演会）	豊田生涯学習センター
３月	第６回地域交流グラウンドゴルフ大会（参加：22 ﾁｰﾑ）	豊田湖畔公園
４月	令和４年度収支決算監査、令和５年度事業計画(案)作成	まちづくり協議会事務局
５月	令和５年度豊田地区まちづくり協議会通常総会	豊田生涯学習センター
６月	花いっぱい運動（春苗配布） 第２回フォトコンテスト（募集期間：６月末～10/31）	苗配布：山口農高西市分校 作品応募（各戸配布）
７月	招魂場の整備（殿居、豊田中、西市、豊田下） しもまちスタンプラリー2023（期間：7/21～10/31）	各地区招魂場 ラリーポイント（町内５ヶ所）
８月	やまぐち地域医療セミナー2023 in 下関	豊田生涯学習センター　外
９月	豊田落語会（三笑亭可風、笑福亭希光）	西市公民館
10 月	花いっぱい運動（秋苗配布）	苗配布：山口農高西市分校
11 月	肥中街道の整備（街道ルートの補修整備・草刈り等） 肥中街道ノルディックウォーキング	肥中街道（江戸・室町ルート） 〃
12 月	第２回フォトコンテスト表彰式（応募作品：19 点）	道の駅蛍街道西ノ市
―	広報紙の発行：29 号(3 月)、30 号(6 月)、31 号(9 月)、32 号(12 月)	

各地区の情報コーナー

★豊田中地区★　ようこそ豊田中へ！

北九州市から中八道の北村医院跡の古民家へ、久土地由記佳（くどち ゆきよし）さん・美由紀（みゆき）さん夫婦が引っ越して来られました。お二人に、移住を決められた理由や豊田中の印象をお聞きしました。

「田舎に住みたくて、１年かけて、山口県や沖縄を含めた九州一円の古民家を見て回り、二人が揃って気に入ったのが、唯一、ここの古民家です。内装や周りの景色がすてきで、『ここなら、ゆっくりできる。』と思い、すぐに移住を決めました。『八道』（やじ）という地名が読めませんでしたが、地名にも惚れました。以前から、一の俣温泉や豊田湖畔公園にも行っており、縁を感じています。豊田中の人はゆとりがあり、口調も柔らかく優しいです。今はゆったりした生活ができています。」と話してくださいました。

古民家カフェ『八道』の窓越しに見える庭は、「苔の庭」を目指して由記佳さんが一人で手入れをされた庭で、随所にイワヒバが植えられ、趣のある庭になっています。

★西市地区★　『うそ電話詐欺被害防止』制服警察官と一緒に戸別訪問が実施されました

例年１０月は「安心して暮らせる地域社会の実現」に向け、全国で地域安全運動が実施されています。

長府防犯対策協議会では、西市地区において１０月１１日の「安全安心なまちづくりの日」に合わせ、長府警察署員と西市地区防犯指導員の方々が一緒に「うそ電話詐欺被害防止」を呼びかける戸別訪問を行いました。被害防止対策チラシ、広報グッズを配付する啓発活動を行い、在宅の方には面談して「うそ電話詐欺の被害防止」を呼びかけられました。

★豊田下地区★　第１回モルック大会が開催される

１０月２９日（日）、小学校のグラウンドで豊田下校区スポーツ振興会主催のモルック大会が開催され、２４チーム、８０人が参加し競技を楽しみました。

モルックはフィンランドが発祥の比較的新しいスポーツで、「モルック」と呼ばれる木の棒を投げ、数字が書かれた木の棒「スキット」を倒して点を取り、相手より先にピタリ５０点になった方が勝ちとなるゲームです。

参加者の中には、新しい競技に関心のある人が多かったようで、試合が始まると勝負を意識してか、点を取らせまいとスキットを遠くに飛ばすなど、駆け引きをする

チームも見られ、はじめてにしてはどの試合も熱戦が続き大いに盛り上がりました。

簡単なルールで老若男女を問わず楽しめるモルック、これから先、地区民が気軽に参加できるスポーツになればと期待の膨らむ大会でした。

モルックとスキット

★三豊地区★　ファミリーヒストリーをたずねて

「野上翁碑」の前で、窪井堯志さん（右から２番目）とそのご家族

１０月１０日（火）、東京から三豊公民館にめずらしいお客様が来られました。明治９年、旧三豊小学校の前身にあたる学校を私財を投じて建て、備品を整え、三豊地区住民の教育にご尽力された、「野上栄治氏」の子孫である窪井堯志（くぼいたかし）さん（８６歳）とそのご家族です。窪井さんは、野上家・窪井家のルーツを調べ、その歴史的背景や自身の人生回顧を統括し、一冊の本「ファミリー・ヒストリー大内家・野上家・窪井家の家系史」にまとめられました。そして、野上家１７代目、野上栄治氏の足跡を訪ね、この三豊の地を訪問されました。窪井さんの祖父である野上完一氏（大正１３年西市町長）は、野上家１９代目にあたります。

★殿居地区★　里の秋に彩を　～殿居ふるさとまつり～

銭太鼓演舞

１０月２９日（日）、抜けるような秋晴れの中、旧殿居小学校体育館において、殿居ふるさとまつり（殿居ふるさとまつり実行委員会主催）が開催されました。数回の実行委員会を経て内容の検討を重ね、地元の皆さん手作りのふるさとまつりとなりました。

大正琴演奏

地域の皆さんの手芸、書、絵画、生け花などの展示作品が館内を彩り、ステージ上では、銭太鼓、大正琴、オカリナ、バンド演奏など、多様なサークルの皆さんのパフォーマンスの数々が繰り広げられ、おいしい昼食も提供されました。

午後には、くじびきやジャンケン大会、さらには、大盛況だった野菜市やもったいないバザールなどが催され、１４０人に及んだ参加者の皆さんは、ふるさと殿居の秋の一日を存分に楽しんでいました。

日頃の文化活動や自主学習グループ活動の成果を発表し合い、また、地区民が相集い交流することにより親睦が深まり、このまつりを通じて、さらに「ふるさと殿居の和」が確かなものへと近づいたのではないでしょうか。

空手道演武